

# セブンSS中塗り

従来のセブンS中塗りによる防水層は、特殊アクリル樹脂で塗膜形成しております。セブンSSは、アクリルシリコン樹脂を採用したことで更に防水性、耐候性の改善を図りました。北海道から沖縄まで、様々な地域環境で打ち放しコンクリート、タイル張り仕上げなど意匠性を大事にしなければならない外壁面には、セブンSS中塗りを使用することで、保護透明塗膜の耐久性を更に付与することができます。

## ■セブンSS中塗りの特長

- ・ひび割れ追従性の伸び率 400%。
- ・低温時での塗膜物性がセブンSの10倍向上。
- ・斜壁面タイル張り仕上げへの耐候性の向上が見込めます。

引張性能 (JIS A 6021(建築用塗膜防水材料)を満たす塗膜物性)

試 験		規格値	セブンSS	セブンS
強度(N/mm <sup>2</sup> )	23℃	1.3以上	2.5	3.5
	-20℃	1.3以上	10	18
	60℃	0.4以上	0.5以上	1
伸度(%)	標線間	23℃	300以上	300
	つかみ間	23℃	180以上	200
	つかみ間	-20℃	70以上	10
	つかみ間	60℃	150以上	180

## 1液シーラー／トップとの組み合わせ

セブンSは環境に配慮し、10年前からオール水系システムを発表致しました。現在では、多くの現場で水性の実績を有しております。今回、1液シーラー／フッ素トップとの組み合わせで、オール水系、オール1液での作業性向上と高耐候・高耐久性を実現致しました。

### 2液型は



### 1液型なら

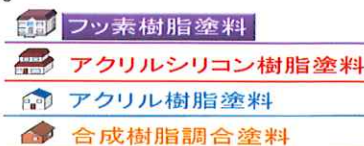


水性セブンSシーラーI : 1液ナノカチオン樹脂の採用で、溶剤タイプに負けない耐水性・浸透性を実現致します。

水性セブンSトップFu-I : 1液型弾性透明フッ素樹脂により、高耐候性と低汚染で長期間に亘り意匠性を維持します。

## 高耐候フッ素樹脂の仕様

太陽光線の中に含まれる紫外線は、日焼けやシミの原因となります。構造物では、暴露時間の経過と共に外壁に塗装された塗膜を劣化させ保護機能の低下により建物の劣化を進行させてしまいます。フッ素樹脂は、結合エネルギーが大きいことからアクリル樹脂やウレタン樹脂に比べて長期間の耐候・耐久性が得られます。



↑  
耐候性が良い

UV の波長領域と区分

	X線	UV			可視光
		UV-C	UV-B	UV-A	
λ(nm)	100	280	315	400	780
Energy	地上に届く光のエネルギー				
(kJ/mol)	1196	427	380	299	153



シロキサン結合の結合エネルギー 約450kJ/mol (アクリルシリコン樹脂)  
C-F 結合の結合エネルギー 約490KJ/mol (フッ素樹脂)

セブンSS 中塗りを使用して頂くことで基本防水保証 5年になります。

## 水性セブン SS-T 工法

<タイル目地・コンクリート打放面の防水・保護透明塗膜>

### 標準設計価格表

◇ 磁器タイル・タイル目地・ガラスブロック・石材・レンガ・化粧サイディングボード透明防水保護工法

品名	主材塗り工法	設計価格	工程
水性セブンSシーラー I セブンSS中塗り 水性セブンストップFu-I	細目砂骨ローラー1回 ウールローラー1回 (主材0.6kg/m <sup>2</sup> 塗付)	7,700円/m <sup>2</sup>	5工程

セブンSS-T工法及び、水性セブンSS-T工法 セブンストップM#30、水性セブンストップの場合7,300円/m<sup>2</sup>です。

工程	使用材料	希釈 (重量%)	塗付け量 (Kg/m <sup>2</sup> )	工程時間 (時間)	施工方法
1 下塗り(1~2回)	水性セブンSシーラー I	水 (0~10)	0.13 ~0.15	3以上 24以内	中毛ウールローラー
2 中塗り(1)	セブンSS	水 (1~5)	0.4 ~0.7	3以上 168以内	標準目砂骨ローラー
3 中塗り(2)	セブンSS	水 (1~5)	0.2 ~0.3	16以上 168以内	標準目砂骨ローラー又は 中毛ウールローラー
4 上塗り (艶有・半艶)	水性セブンストップFu-I	水 (0~10)	0.12 ~0.15	2以上 8以内	中毛ウールローラー
5 上塗り (艶有・半艶)	水性セブンストップFu-I	水 (0~10)	0.12 ~0.15	24以上 (最終養生)	中毛ウールローラー

※セブンSS 中塗りには、必ず水希釈して下さい。

